

令和4年度 神奈川県立三ツ境養護学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立三ツ境養護学校 第2回学校運営協議会		
開催日時	令和4年10月27日(木)		
開催場所	神奈川県立三ツ境養護学校 体育館		
出席者	運営協議会委員9名(本校校長を含む) 事務局教職員12名(管理職、事務長、総括教諭、教諭等)		
次回開催予定日	令和5年2月21日(火)		
問い合わせ先	教頭 松本 寛真 電話 045-365-3711		
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
○ 会議経過	<p>1 開会 (1) 学校長あいさつ (2) 会長挨拶</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 令和4年度学校評価(中間評価)について</p> <p>① 児童、生徒に分かりやすい教育課程となるようマネジメントしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シチズンシップ教育を実践している。 <p>② 肢体不自由教育部門で共通アセスメントを活用した。</p> <p>③ 小中保護者進路説明会を開催。早期にキャリアイメージを持ってもらうようにした。分教室は就労に向けたチェックシートを活用している。</p> <p>④ 近隣施設との連携事業を再開、整理している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の学校の要請を受け巡回相談を行っている。センター的機能の発揮に努める。 ・学校の様子や活動をホームページ等、活用して積極的に発信している。 <p>⑤ オンライン会議を活用し、効率化を図っている。また、横浜緑園分教室移転準備では、職員打合せの他、現地へ校外学習を行うなど、分教室全体で取り組んでいる。</p> <p>(2) 各グループの取組について</p> <p>① 教務企画 G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な業務遂行ができるよう、校内サーバーの項目を整理し分かりやすくした。 ・三ツ境祭が3年ぶりに再開。制約はあるが学校全体として盛り上げている。 <p>② 教育推進 G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部門ごとに共通のアセスメントを導入。支援の系統性を求めている。 ・Sスケールについての研修を、講師を招いて行った。 <p>③ 連携支援 G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校のニーズに、どのようにセンター的機能を発揮できるか模索中である。 <p>⑤ 安全管理 G</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害避難後の引き渡し訓練、居室準備等を行った。11月7日Jアラート訓練行う。 <p>⑥ 質疑応答等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どこが行っているか、具体的な達成状況と課題が書かれているようになった。 ・発表のみのことも書いて欲しい。「共有した。」「連携した。」という記述は、具体的に書くことと評価につながる。できない理由を課題に変えて取り組んでいくとよい。 <p>(3) 切れ目ない支援部会の取組報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方とのボッチャ講座、他校との交流等を行った。 ・切れ目ない支援部会の取り組みも学校評価に反映されるとよい。 <p>(4) PTAの活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTAで校長と保護者への橋渡しができるとうい。 ・PTA、学校、地域との連携で学校図書館活用を考えている。 <p>3 事務連絡 閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回令和5年2月21日(火) 		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 第2回学校運営協議会 開催要項 ・令和4年度 学校評価報告書 中間評価 ・令和4年度 各グループの取組みについて ・令和4年度 切れ目ない支援部会 これまでの取組の報告 		